

トヨタモビリティ東京株式会社

安全運転支援装置の普及啓発取り組みを強化

トヨタモビリティ東京株式会社（社長 片山 守）は、安全な車社会の実現を目指し、お客様に最新安全装備を装着した車にお乗りいただき安心のカーライフをお過ごしいただくための提案活動をおこなって行ってきました。9月17日（火）発売開始の新型カローラシリーズの拡販を機に、安全運転支援装置付車両の普及啓発取り組みを強化、都内約200店舗で踏み間違い時サポートブレーキ ICS（新車装着またはオプション）・踏み間違い加速抑制システム（後付装着用品）の同乗体験ができる体制を整えました。（一部店舗を除く）具体的には、各店舗に体験会実施ツールを設置、体験会を運営するためのスタッフ“ライセンス”取得等を8月末までに実施、さらに10月にはお客様を担当するすべての営業スタッフのライセンス取得が完了し、加えて本部スタッフも多数ライセンス取得をする予定となっています。

7月に東京都が、高齢者に向けた安全運転支援装置購入補助金（後付け用品が対象）を導入。以降、お客様の安全運転支援装置への興味度が高まり、後付け用品のご提案をすると、最新の安全装備が装着された新車へ検討を切り替えるお客様も多くいらっしゃいます。そんな中、地域の警察署や自治体、ドライビングスクール等と連携した交通安全イベントにも積極的に参加、この夏（7月～9月）約50件のイベントを開催（出展・共催等）しました。当社の目指す「町いちばんのお店」の実現に向けて、より多くの地域でお客様に安全運転支援装置への理解を深めていただくことができました。

また、さらなる取組み強化のため「VRシミュレーター」を導入、このシミュレーターでは、VRゴーグルと40インチモニターによりクルマの挙動を正確かつリアルに体感いただくことができます。実車では体験できないプリクラッシュセーフティ（被害軽減ブレーキ）や、前出のICS（インテリジェントクリアランスソナー）、踏み間違い加速抑制システム等、最新の予防安全技術を体験できます。実車で体験会ほど大きなスペースを必要としないため様々な地域のニーズに合わせて活用をしていきます。あわせて「VRシミュレーター」をイベント会場に運搬するイベントカーを導入しました。またお客様に親しみを持っていただけるよう、交通安全キャラクターとして“あんぜんナンバーワン!くん”が誕生しました。各イベント会場で交通安全啓発活動を盛り上げていきます。

今後も当社は、お客様と一緒に安全な車社会の実現に向けて、安全運転支援装置の普及啓発活動に積極的に取り組んでまいります。



クルマの挙動を正確に再現できるVRシミュレーター



VRシミュレーターを活用した交通安全イベント（千住警察署）



VRシミュレーターをイベント会場へ運ぶ“あんぜんナンバーワン号”



交通安全キャラクター“あんぜんナンバーワン!くん”

以上

トヨタ モビリティ東京株式会社

<https://www.toyota-mobi-tokyo.co.jp>

ご取材の問い合わせ：CSR推進部広報グループ 中川・奥山

TEL 03-5439-2430 FAX 03-5439-8244